

温泉水を活用したオールインワンジェル化粧品の開発

北海道立工業技術センター 株式会社 ゆの香（社会福祉法人函館愛育会）

社会福祉法人 函館愛育会の施設内温泉水を活用した、化粧品の開発を行いました。

温泉水の活用 温泉水の化粧品への適用

温泉水を化粧品の原材料として適用する場合、温泉成分によっては化粧品製造過程、化粧品の品質管理上、様々な問題を生じる可能性があります。そこで、工業技術センターとの共同研究で温泉水の化学的処理を実施して析出物がないことを確認します。

項 目	デ ー タ
取水（49℃） pH	8.1 — 8.2
冷却保存後 pH	8.1
電気伝導率（mS/m）	32.8-32.9
酸消費量（(4.8)CaCO3）	97 — 98
中和処理後の析出	—
酸性処理後の析出	—



施設内温泉設備

函館愛育会
特別養護老人ホームおおぞら
ケアハウスおおぞら
おおぞら保育園 を運営

開発のコンセプト 化粧品へのこだわり

施設をご利用の方、そのご家族、職員が安心して利用できる安全な化粧品
函館愛育会が運営する施設利用者の方々にも安心して使用いただけるような化粧品の開発に着目。施設のお年寄りから、保育園の子育て世代のお母さんなど幅広い年齢層にご利用いただけます。

- 主成分は敷地内のお肌に優しい温泉水
- 手が不自由でもこぼれない
- 忙しい時、疲れている時でも手軽に使える
- 有効成分は北海道産にこだわり、「北海道オーガニック」を多数配合

函館愛育会 工業技術センター

オールインワンジェル
「ゆの香」の開発

（株）粧薬研究所 道総研

試作／評価

開発は、施設の職員、利用者の方も参加

試作、商品化は、函館愛育会が工業技術センターと札幌の OEM 化粧品製造メーカーの（株）粧薬研究所の共同開発。
評価では施設の職員、利用者の方、そのご家族も参加



商品化

販路開拓

おおぞら、道総研ものづくり支援センターと工業技術センターで販路開拓のため、各年齢層別の情報収集を行い、ターゲット相となるペルソナを作成。このペルソナ情報を基に、販売チャネルの設定を行った。



ゆの香 は社会福祉法人 函館愛育会の登録商標です。
商標登録 6189947